

健康だより

平成 26 年度 5 月号



新緑の美しい季節となりました。元気に遊ぶ子ども達の姿にさわやかな風が吹き抜けています。新年度になり、早くも1ヶ月が経ちました。はじめはどこか不安の表情が見えた子ども達も、今では新しいお友達と楽しく過ごしています。

過ごしやすいこの時期、汗ばむ陽気の日もあれば、急に涼しくなるなど、気温の変化の大きい時もあり、疲れがたまり体調を崩しやすくなっています。ご家庭と連携をとりながら子ども達の体調に配慮し、園生活をより楽しく過せる様にしていきたいと思ひます。

夏に向けて...



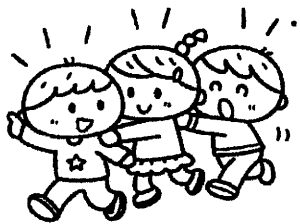
まだまだ気温の低い日もありますが、徐々に汗ばむ日も増え
下記の点が気になる時期に入りましたのでお知らせです。

ちょっと
早いけど...

★虫除け剤

園では時期をみながら、例年通り、室内はベープマット、プールや水遊びの際は蚊取線香などを事故に注意しながら使用していきたいと思ひます。虫刺されが心配なお子さんは、登園前にご自宅での虫除け剤を使用するなど工夫してみてください。

※虫に刺されによるかゆみは子どもにとってかなり辛いものです。かきむしると「とびひ」になってしまうこともありますので、症状(かゆみや腫れ)が強いようでしたら市販薬の使用ではなく、受診して治療しましょう。



★日焼け止め

夏にむけて陽射しが強くなってくると共に、日焼け止めの使用を検討している方もいらっしゃるかと思ひます。6月に入りプール開きになった際は、プールの水の汚染を防ぐため日焼け止めの使用は控えて頂いております。

なお未満児はプールの上に日よけテント等を使用し、直射日光を避ける工夫をしています。

幼児用プールについては長念寺の改修工事のため、昨年度までとは状況が異なりますが、日よけ対策を心がけていきます。



※ 安全管理上、園では虫除け剤や日焼け止め剤のお預かりはしていません。

《4月の感染症》 ★伝染性紅斑(りんご病)・・・2名



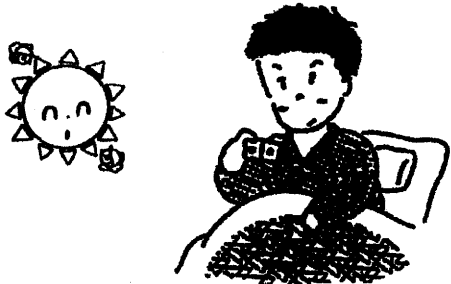
ぎょう虫検査

※12日(月)に、ぎょう虫検査が配布されました。期日が13日(火)の朝から16日(金)の朝までありますが、2回目が取れた方は随時提出して下さい。

※最終締め切りは16日(金)です。

① 朝起きてすぐに検査する。検査前にトイレ(排尿・排便)に行った場合は出来ません。次の日にしましょう。

② セロハンのクスリのついている部分を肛門に当て、2、3回指で押す。



* 1日目(1回目を開けて使う)



* 2日目(2回目を開けて使う)



* 最後にセロハンを取り1回目と2回目を合わせて袋に入れて提出。



間に入っているセロハンを捨ててください。

《 ぎょう虫症って…? 》

★病原体…オス2mm~5mm。メス8mm~12mm。
小さな白い虫。

★症状…(メスは寝ている間に肛門の外に出て、肛門の周りに約1万個の卵を産む。) この時に激しいかゆみを伴い、その為に・夜泣き・寝付きが悪い・睡眠不足・イライラ・落ち着きがない・注意力散漫などの症状が出てくる。

★予防…
・手の爪は短く切る
・手洗いは念入りに洗う。
・布団を干す(日光消毒)
・掃除はこまめにする

《 感染経路 》

* 口からぎょう虫の卵が入る。



* 盲腸や大腸に寄生し成虫になる。



* メスは産卵期になると夜間に人が熟睡し肛門が緩んだ時に肛門外に這い出し、約1万個の卵を産み付ける。



* 約6時間後には殻の中に幼虫が形成され、掻いた指の爪から口へ運ばれて人への感染能力を持つ。

<治療>

医療機関を受診し医師の指示に従い、内服等の適切な治療を受けます。同時に同居者への感染防止のために、指導や治療も受けます。

※ 感染防止の為に、毎年プール開き前に検査をし、ぎょう虫がいないこと(陰性)を確認してプール(水遊び)に入っています。ぎょう虫検査で陽性が出てしまったお子さんは、受診していただき、治療して完治後にプールに入って頂きます。